

広報 たかはた 5

NO.1027

令和を担う 高島町の1年生

Topic

- 02 新区長紹介
- 04 人事異動
- 08 第2期 高島町食育・地産地消推進計画を策定しました
- 26 新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ～広報版～

人口と世帯数

4月1日現在

人口	23,011人
男	11,247人
女	11,764人
世帯数	7,703世帯

【高島町ホームページ】<https://www.town.takahata.yamagata.jp>

【高島町 Facebook】<https://www.facebook.com/town.takahata>

▶写真/令和2年度新規採用職員
新採用職員の顔写真はP5、6へ

老人福祉相談員を紹介しします

▶問合せ先/町健康長寿課高齢者支援係 ☎ (52) 4 4 7 8

老人福祉相談員は、高齢の一人暮らしの方や夫婦世帯を中心に訪問しています。日常生活に関する悩みごとや心配ごとなどお気軽にご相談ください。相談員は町健康長寿課、福祉こども課、民生・児童委員と連携し定期的に情報交換などを行いながら、高齢者の方が安心して暮らせるようお手伝いをしています。



【高島地区担当】

山口昌平さん
☎ (52) 0361



【二井宿地区、
高島地区の一部担当】

中川広幸さん
☎ (52) 0849



【屋代地区担当】

高橋忠昭さん
☎ (52) 1537



【亀岡地区、
和田地区の一部担当】

古山安雄さん
☎ (52) 3894



【和田地区担当】

星 憲三さん
☎ (56) 2654



【糠野目地区担当】

後藤敏郎さん
☎ (57) 5977

スポーツ推進委員・青少年育成推進員を紹介しします

▶問合せ先/町社会教育課社会教育係 ☎ (52) 4 4 8 7

町や各地区において各推進員は、スポーツの振興および青少年健全育成の振興のために、団体・組織の育成や指導等をおこないます。本年度より2年間、みなさんの身近なところで共に活動いたします。

	高島地区	二井宿地区	屋代地区	亀岡地区	和田地区	糠野目地区
スポーツ 推進委員	早川美智子 佐藤 康之 澁江 弘之 引地 玲菜	市川 美和 高梨 恭行 中川 一幸	鈴木 寛 近 雅博 島津 紅美 小玉 康彦	武田 一志 金子 和幸 渡部 恵司	渡部 和則 渡部 俊治 鈴木 恵 渡部 知勇	秋生 嘉弘 安部 正彦 内堀 宏佳 長谷川圭太
青少年育成 推進員	安部 立一 大塚 栄一	佐藤 明 大浦 一徳	高橋 雅明 後藤 新	高橋 正利 羽賀 正勝	大浦 亮一 遠藤 友和	市川 穂波 清澤 穰

(任期：令和2年4月1日～令和4年3月31日まで)

令和2年度消防団幹部を紹介しします

▶問合せ先/町総務課危機管理室 ☎ (52) 3 7 4 4

消防団は消防本部や消防署と同様、消防組織法に基づき、それぞれの市町村に設置される消防機関です。地域における消防防災のリーダーとして、平常時・非常時を問わずその地域に密着し、住民の安心と安全を守るという重要な役割を担っています。今年度は『地域防災力の向上』を重点目標とし、活動に従事して参ります。



団長
青木 道春



副団長
細越 厚志



副団長
桑原 健太郎

	第1分団 (高島地区)	第2分団 (二井宿地区)	第3分団 (屋代地区)	第4分団 (亀岡地区)	第5分団 (和田地区)	第6分団 (糠野目地区)
分団長	 大西 一憲	 市川 和樹	 大西 賢一	 齋藤 佑介	 青野 正幸	 東條 真
副分団長	井田 和史	中川 将希	大塚 寛和	渡部 秀毅	渡部 稔	竹田 貞徳

4月1日付

人事異動

() は前任

町職員

◆総務課

▽課長併任選挙管理委員会書記長／八巻洋樹(商工観光課長)▽危機管理室長／市川直樹(同課危機管理係長)▽総務課付け主任／五十嵐研一(建設課主任)

▽主事／佐藤夏美(商工観光課主事)▽総務課付け主事／太田幸貴(福祉こども課主事)▽選挙管理委員会事務局書記併任総務課主事／相良優樹(社会教育課主事)▽主事／笹原理美(新採)

◆企画財政課

▽新庁舎建設推進室長／鈴木洋之(同課企画調整係長)▽広聴広報係長／黒澤美香(議会事務局主任書記併任監査委員事務局主任)▽財政係長／石山哲史(税務課主任)▽企画調整係長／南波幸子(同課広聴広報係長)▽庁舎建設係長／安部範久(教育総務課施設管理係長)▽主任／栗田英徳(同課主事)▽主任／根津恭子(社会教育課主任)(生涯

学習館)▽主事補／川村啓太(新採)

◆会計課

▽課長補佐／佐藤清浩(課長補佐兼会計係長)▽会計係長／二階堂裕美(農業委員会事務局主任)

◆税務課

▽課長補佐(課税担当)／今井幸隆(生活環境課長補佐)▽課長補佐(収納担当)／外山英晴(課長補佐(収納担当)兼収納管理係長)▽収納管理係長／加藤祐美(福祉こども課主任)▽滞納整理係長／遠藤光範(公立高島病院用度係長)▽主任／平石哲哉(同課主事)▽主任／二関静香(同課主事)▽主事／齋藤浩一(同課主事補)▽主事補／沼澤希(新採)

◆生活環境課

▽課長補佐／佐々木晋(上下水道課長補佐(上水道担当)兼業務係長)▽生活安全係長／市川千代(税務課滞納整理係長)

◆町民課

▽課長／雲井光(税務課長補佐(課税担当))▽主任／猪野太一(同課主事)▽主任／栗田桃子(同課主事)▽主事補／安部莉穂(新採)▽主事補／嶋津翼(新採)

◆農林振興課

▽課長兼自然休養村センター所長併任農業委員会事務局局長／二宮弘明(町民課長)▽農村林務係長／岸哲也(企画財政課主任)▽企画農政係長／嶋倉武志(農林振興課主任)▽主事／平井ゆき(同課主事補)▽主事／後藤剛(新採)▽主事補／長瀬健一郎(新採)

◆商工観光課

▽課長／深瀬吉弘(農林振興課長兼自然休養村センター所長併任農業委員会事務局局長)▽課長補佐／安達敏幸(建設課建設総務係長)▽ブランド戦略室長／鈴木亨(同課長補佐)▽主事／佐藤康介(福祉こども課主事)▽主事(山形県より派遣)／山口瑛司(山形県総務部総務厚生課主事)

◆福祉こども課

▽こども若者支援係長／安部尚子(同課こども福祉係長)▽主任保健師／佐藤翔子(健康長寿課主任保健師)▽主任／小田部

京(社会教育課主任司書(図書館))▽社会福祉士／岡井厳治(健康長寿課社会福祉士)▽主事／新関杏奈(新採)

◆健康長寿課

▽課長補佐(高齢者支援担当)兼地域包括支援センター次長／庄司知広(同課長補佐(高齢者支援担当)兼高齢者支援係長兼地域包括支援センター次長)▽高齢者支援係長／石川信哉(生活環境課生活安全係長)▽保健師兼健診センター事務局員／泉妻泉(総務課付け保健師)▽主事補／秋生さやか(新採)

◆建設課

▽スマートIC準備室長兼都市計画係長／我妻和人(同課都市計画係長)▽課長補佐(建築住宅担当)／渡部和浩(同課長補佐(都市計画・建築住宅担当))▽課長補佐(道路・河川担当)／佐藤忠博(同課長補佐(道路・用地担当))▽建設総務係長／関竜治(選挙管理委員会事務局主任書記併任総務課主任)▽主事／二関永志(企画財政課主事)▽主事／大津吉信(新採)

◆上下水道課

▽課長補佐(上水道担当)兼業務係長／猪野隆一(社会教育課和田地区公民館長代理)▽水道係長兼水道技術管理者／大浦宏

幸(同課主任)▽技師／田井治翔吾(建設課技師)

◆教育総務課

▽課長／佐藤裕子(同課長補佐)▽課長補佐／山内善克(農林振興課企画農政係長)▽施設管理係長／高橋弘樹(上下水道課水道係長兼水道技術管理者)▽調理師(高島小学校)／東海林智恵子(同課調理師(和田小学校))▽調理師(高島小学校)／金田恵子(同課調理師(糠野目小学校))▽調理師(糠野目小学校)／木村幸恵(同課調理師(和田小学校))▽調理師(糠野目小学校)／柿崎由利子(同課調理師(和田小学校))▽調理師／本田最子(同課調理師(高島小学校))▽指導係長兼指導主事／小松智哉(山形県教育委員会(置賜教育事務所より))▽指導主事／渡部一喜(山形県教育委員会(高島中学校より))

◆社会教育課

▽図書館長／大浦真由美(公立高島病院総務係長兼地域在宅医療推進係長)▽和田地区公民館長代理／安部友子(福祉こども課主任)▽文化振興係長／小林貴宏(同課文化係長)▽主任／甕岡香子(町民課主任)▽主事(生涯学習館)／小林美鈴(税務課主事補)▽主事／川村練(同

課主事補)▽主事補(二井宿地区公民館)／峯ありさ(企画財政課主事補)▽主事兼社会教育主事／完戸康真(新採)

◆議会事務局

▽主任書記併任監査委員事務局主任／高橋紗絵子(総務課付け主任)

◆農業委員会事務局

▽主任／遠藤未貴(健康長寿課主任)

◆派遣

▽主事・山形県子育て若者応援部／竹田昌太(農林振興課主事)

◆平成31年度末人事交流等

▽糠野目小学校教頭／早坂美樹(教育総務課指導係長兼指導主事)▽高島中学校教頭／清水良之(教育総務課指導主事)

病院職員

◆公立高島病院

▽診療技術部長／梅津敏郎(診療技術部長兼臨床検査指導官)▽総務係長兼地域在宅医療推進係長／大木まゆ美(企画財政課財政係長)▽副臨床検査科長／外山士郎(主任臨床検査技師)▽副看護師長(医療安全管理室)／安達誠(主任看護師(医療安全

退職

▽富樫雅彦(元総務課長併任選挙管理委員会書記長)▽小口格(元教育総務課長)▽近野富裕(元総務課付け課長補佐)▽島津美智雄(元農林振興課農村村

管理室)▽副看護師長(外来部門)／金平純子(副看護師長(看護部長室))▽主任看護師(3階西病棟)／市川陽子(看護師(3階西病棟))▽主任看護師(3階東病棟)／佐藤裕美子(看護師(3階東病棟))▽主任理学療法士／江森由香(理学療法士)▽主事／會田大地(社会教育課主事)▽看護師(2階病棟)／横川千夏(新採)▽看護師(2階病棟)／井上美紅(新採)▽看護師(3階東病棟)／高橋亜織衣(新採)▽看護師(3階東病棟)／寒河江珠理(新採)▽看護師(3階西病棟)／渡部千花(新採)▽理学療法士／小形瞭真(新採)▽理学療法士／佐藤薫(新採)▽作業療法士／土屋懂子(新採)▽作業療法士／加藤美沙紀(新採)▽作業療法士／佐藤美咲(新採)▽介護福祉士／近野雅也(新採)▽介護福祉士／土屋絵里子(新採)▽介護福祉士／日下三穂子(新採)

再任用

◆再任用
▽税務課滞納整理専門員／小口格▽診療技術部長／梅津敏郎
◆再任用更新
▽総務課危機管理専門員／村上弘▽福祉こども課保育専門員／佐々木留里子▽農林振興課農村村務専門員／相田洋一▽上下水道課業務専門員／石川宏一▽教育総務課学事専門員／竹田敏江▽公立高島病院総務課施設管理専門員／星和徳▽看護師(外来)／佐藤孝子▽看護師(外来)／梅津夕子▽介護福祉士(3階西病棟)／菅野美佐子

山形県より人事交流



山口 瑛司
(商工観光課・主事)

よろしくお願ひします



小松 智哉
(教育総務課・指導係長)



渡部 一喜
(教育総務課・指導主事)

令和2年度新規採用職員



笹原 理美
(総務課・主事)



新関 杏奈
(福祉こども課・主事)



完戸 康真
(社会教育課・主事)



後藤 剛
(農林振興課・主事)



大津 吉信
(建設課・主事)



秋生 さやか
(健康長寿課・主事補)

次項へつづく

令和2年度新規採用職員



嶋津 翼
(町民課・主事補)



川村 啓太
(企画財政課・主事補)



安部 莉穂
(町民課・主事補)



長瀬 健一郎
(農林振興課・主事補)



沼澤 希
(税務課・主事補)

令和2年度公立高畠病院職員



井上 美紅
(看護師・2階病棟)



寒河江 珠理
(看護師・3階東病棟)



高橋 亜織衣
(看護師・3階東病棟)



横川 千夏
(看護師・2階病棟)



渡部 千花
(看護師・3階西病棟)



近野 雅也
(介護福祉士・3階西病棟)



加藤 美沙紀
(作業療法士・リハビリテーション科)



土屋 瞳子
(作業療法士・リハビリテーション科)



佐藤 薫
(理学療法士・リハビリテーション科)



小形 瞭真
(理学療法士・リハビリテーション科)



佐藤 美咲
(作業療法士・リハビリテーション科)



日下 三穂子
(介護福祉士・2階病棟)



土屋 絵里子
(介護福祉士・3階東病棟)

お知らせ

新しい駐在所ができました！

亀岡駐在所と和田駐在所が統合され、旧高畠町立第三中学校跡地に令和2年4月1日より『高畠南駐在所』が開設されました。

所在地／高畠町大字元和田 621 番地の1 ☎(56) 3 0 0 9



教 職 員

㊦：再任用

㊧：短時間再任用

学 校 名	転 入			転 出		
	新 職 名	氏 名	前 任 校	新 職 名	氏 名	新 任 校
高 島 小 学 校	校 長	峯 浩 明	高 島 町 立 和 田 小	教 諭	今 正 幸	南 陽 市 立 漆 山 小
	教 諭	渡 部 ち ひ ろ	米 沢 市 立 上 郷 小			
	教 諭	小 関 健 太 郎	高 島 町 立 糠 野 目 小			
	教 諭	稲 毛 美 絢	新 採			
	主 事	佐 藤 友 実	高 島 町 立 屋 代 小			
二 井 宿 小 学 校	校 長	半 田 俊 一	高 島 町 立 高 島 中	主 事	大 河 原 美 奈	高 島 町 立 高 島 中
	養護教諭	奥 山 春 佳	新 採			
屋 代 小 学 校	校 長	須 藤 明	高 島 町 立 屋 代 小	教 頭	市 川 敦 司	米 沢 市 立 窪 田 小
	教 頭	田 代 近 子	山 形 市 立 第 四 小	教 諭	東 谷 大 輔	大 石 田 町 立 大 石 田 小
	教 諭	渡 邊 弘 史	米 沢 市 立 窪 田 小	主 事	佐 藤 友 実	高 島 町 立 高 島 小
	教 諭	山 田 瑞 基	高 島 町 立 和 田 小			
亀 岡 小 学 校	教 頭	高 梨 明 恵	山 形 市 立 高 瀬 小	教 諭	小 山 田 聡	寒 河 江 市 立 南 部 小
	教 諭	小 林 美 穂	新 採			
	主 事	色 摩 菜 友	新 採			
和 田 小 学 校	校 長	高 橋 正 昭	長 井 市 立 伊 佐 沢 小	校 長	峯 浩 明	高 島 町 立 高 島 小
	教 諭	丹 野 瑛 允	新 採	教 諭	山 田 瑞 基	高 島 町 立 屋 代 小
糠 野 目 小 学 校	校 長	佐 藤 英 樹	高 島 町 立 糠 野 目 小	教 諭	多 田 謙 司	川 西 町 立 吉 島 小
	教 頭	早 坂 美 樹	高 島 町 教 育 委 員 会	教 諭	小 関 健 太 郎	高 島 町 立 高 島 小
	教 諭	鈴 木 一 朗	新 採	養護教諭	大 瀧 久 子	山 形 市 立 第 一 小
	教諭(㊧)	佐 藤 俊 博	米 沢 市 立 北 部 小			
高 島 中 学 校	教 頭	清 水 良 之	高 島 町 教 育 委 員 会	校 長	半 田 俊 一	高 島 町 立 二 井 宿 小
	教諭(㊦)	武 田 学	新 採	教諭(㊦)	鈴 木 茂 夫	南 陽 市 立 沖 郷 中
	教 諭	石 澤 洋 喜	県 立 山 形 盲 学 校	教 諭	渡 部 義 朗	米 沢 市 立 第 七 中
	教 諭	黒 田 美 和 子	南 陽 市 立 宮 内 中	教 諭	遠 藤 佳 奈	川 西 町 立 川 西 中
	教 諭	秋 葉 や よ い	米 沢 市 立 第 二 中	教 諭	高 梨 み き 子	南 陽 市 立 赤 湯 中
	教 諭	鈴 木 聡	新 採	指 導 主 事	渡 部 一 喜	高 島 町 教 育 委 員 会
	養護教諭	金 子 いく み	米 沢 市 立 第 三 中			
	主 事	大 河 原 美 奈	高 島 町 立 二 井 宿 小			
	教諭(㊧)	会 田 均	新 採			
高 島 町 教 育 委 員 会	指 導 係 長	小 松 智 哉	置 賜 教 育 事 務 所	教 頭	早 坂 美 樹	高 島 町 立 糠 野 目 小
	指 導 主 事	渡 部 一 喜	高 島 町 立 高 島 中	教 頭	清 水 良 之	高 島 町 立 高 島 中

退 職

半田 和彦(高島町立高島小)、舟山 春華(高島町立高島小)、㊦村山 千香子(高島町立高島小)
 二瓶 直樹(高島町立二井宿小)、金子 研司(高島町立屋代小)、高橋 聡(高島町立糠野目小)
 佐野 美江(高島町立糠野目小)、武田 学(高島町立高島中)、森谷 久美子(高島町立高島中)

第2期 高島町食育・地産地消推進計画を策定しました！

◆はじめに◆

「食」は命の源であり、
私たちが生涯にわたって
元気で豊かな生活を送る
ために大切なものです。



そのため、日常の多くの
場面で「食」と適切に向き合うために、「食」に
対する興味・関心を持ち学びを深める「食育」と、
地域の農業や食産業を支える「地産地消」の取組
みを実践することが、私たちには求められます。

そこで、高島町では、食育・地産地消に関する
施策を総合的に推進し、町民すべてが「食を通じ
たいいきとした暮らし」を実現させ、しあわせ
が実感できるよう、令和2年度から令和6年度ま
での5年間を計画期間とする「第2期高島町食育・
地産地消計画」を取りまとめました。

めざす町の姿
丸かじり高島！いきいき笑顔の人づくり

基本理念
すべての町民が食を通じた学びに積極的に関わり
実践することで、魅力ある食を活かしていき
いきとした笑顔の暮らしを実現させ、しあわせ
の実感ができる町を目指します。

計画には、家庭や学校・乳幼児施設、地域、関係団体、
行政の役割などが記載されているため、多くの町民の
方々に本計画を知っていただき、家庭や地域の中で食
育・地産地消を推し進め、豊かな食生活の実現に役立
てていただきたいと思います。

本計画書は、広く配布しておりますので、ご希望の
方は町農林振興課までご連絡ください。

◎問合せ先／町農林振興課企画農政係

☎(52) 1 8 2 7

◆推進方針◆

めざす町の姿を受け、5つの方針で食育・地産地消を推進します。また、それぞれの推進方針には重点目標や
指標や数値目標を設定し、基本目標を達成するための効果的な施策の展開を図ります。

◆方針1◆ 楽しい食を通して豊かな人間性をはぐくむ

家族や仲間との食事は、共に食卓を囲むことで会話が生まれて、
食を通じたコミュニケーションの場となり、食の楽しさを実感する
とともに食への感謝の気持ちや食事マナー等を学ぶ機会でもありま
す。町民一人ひとりが食事を楽しむ意識を持ち、「楽しい食」を通
して豊かな人間性をはぐくむことを目指します。

- ◆重点目標①
家族や仲間と一緒に囲む食卓
を楽しむ
- ◆重点目標②
五感で触れる食を楽しむ

◆方針2◆ 心と体に優しい食生活週間で元気をはぐくむ

食は生きていく上で欠かすことのできないものであり、心身の成
長や健康の維持増進など元気な心と体づくりの重要な役割を担って
います。生涯を通じて元気であるために、子どもから大人まで町民
一人ひとりが、自分に、そして家族などの大切な人にとっての「優
しい食生活習慣」を選択できる力を付け、元気な心と体をはぐくむ
ことを目指します。

- ◆重点目標③
規則的な食習慣を身に付ける
- ◆重点目標④
栄養バランスのとれた食生活
を継続して実践する
- ◆重点目標⑤
食を選択する力を身に付ける

◆方針3◆ 暮らしの多様化に合わせた食の場をつくる

現代のように、様々な家族形態やライフスタイルがあるなかでは、食事の調理や準備などの食卓づくりを家族が協力し合っていくことが必要です。また、家族の努力のみでは解決が難しい課題に対しては、地域における支援活動を活用できる環境整備と仕組みが必要です。町民一人ひとりがすこやかな食生活を実践できるよう、家庭や地域において暮らしの多様化に合わせた形式で食の場づくりをすすめることを目指します。

- ◆重点目標⑥
食卓づくりに積極的に関わる
- ◆重点目標⑦
幅広い年代との食の交流の機会をつくる

◆方針4◆ 高島の食文化を通して郷土を愛する心をはぐくむ

高島の宝とも言える食文化は、それぞれの家庭の味をもつ郷土料理や地域の伝統行事とともに受け継がれてきた行事食など多様であり、次世代に伝え継いでいくことが必要です。昔ながらの食材や食事の作法などを含めた、伝統的な高島の食文化が持つ魅力について町民の関心と理解を深める機会をつくり、郷土を愛する心をはぐくむことを目指します。

- ◆重点目標⑧
郷土料理や行事食をつくる機会を増やす
- ◆重点目標⑨
調理、加工、保存方法などを次世代に継承する
- ◆重点目標⑩
魅力ある高島の食文化を発信する

◆方針5◆ 高島の食の循環を意識して行動する

高島産農産物等を選択するメリットを周知し、それらを取り入れた食生活を推奨することで、生産者と消費者の交流が生まれ、食の大切さと感謝の気持ちの再認識につながります。また、交流を通じ、農産物等の生産における手間暇や喜びのほか、自然環境の保全、洪水や土砂崩れの防止など農林漁業・農山漁村の多面的な機能を学ぶ機会となり、農産物等を再生可能な価格で買い支える重要性の理解が進むことが期待されます。町民一人ひとりが、高島産農産物等の消費拡大や食品ロス削減などの「食の循環や環境」を意識した取り組みを継続して行う体制づくりを目指します。

- ◆重点目標⑪
安全安心な農産物等をつくり食卓に届ける
- ◆重点目標⑫
高島の豊かな農産物等を味わう機会を増やす
- ◆重点目標⑬
環境に優しい食生活を実践する

広告

ほし薬局

- 処方せん調剤
- 一般用医薬品
- 漢方薬
- 動物用医薬品

営業時間
平日AM9:00～PM6:30
土曜AM9:00～PM4:00
高島町泉岡426-1
(文化ホールまほら向い)
☎ 52-4081
FAX 52-4888

小冊子「はじめての遺産相続」を差し上げます!

費用は? いつまで? 必要書類は?

税金は?

ハンコ代は
いくら?

遺産相続

これ1冊で解決!

もめない
かしら?

お電話
ください!

司法書士・土地家屋調査士・行政書士

高橋秀一事務所 Tel.52-3400

相森81-8 町役場から西に450m



げんき館からの お知らせ

5月の休日診療所・置賜地区歯科休日当番医制運営事業のお知らせ

【南陽東置賜休日診療所】南陽市栲塚 420 番地の 7 ☎ 0238(40)3456

受付時間／8時45分～11時45分、13時～16時30分

期 日	当番医師名	期 日	当番医師名
5月3日(日)	石井孝徳	5月4日(月)	齋藤哲夫
5月5日(火)	鈴木哲治	5月6日(水)	柄澤哲
5月10日(日)	上領勝	5月17日(日)	竹田聡
5月24日(日)	五十嵐浩太郎	5月31日(日)	齋藤忠明

【歯科休日当番医】診療時間／9時～15時 電話でお問い合わせのうえ、受診してください。

期 日	担当歯科医院	地区名	電話番号
5月3日(日)	米沢ファミリー歯科・矯正歯科	米沢	☎0238(21)5533
5月4日(月)	さくら歯科クリニック	南陽	☎0238(27)8241
5月5日(火)	齋藤歯科医院	長井	☎0238(88)1827
5月6日(水)	近野歯科医院	米沢	☎0238(23)1187
5月10日(日)	長十歯科医院	川西	☎0238(42)5152
5月17日(日)	高橋歯科医院	米沢	☎0238(23)8888
5月24日(日)	黒江歯科医院	南陽	☎0238(47)2154
5月31日(日)	あさひ歯科医院	米沢	☎0238(24)0118

むし歯のない子集まれ～ 「よい歯で はっぴい」

『3月4日の3歳6か月児健診でむし歯ゼロの子をご紹介します。これからも歯みがきががんばろう！』

おおがわら みきと
大河原 幹人 くん(鳥居町)

おくやま えま
奥山 咲菜 ちゃん(幸町三)

くりた さな ちゃん(西町)

ごとう そうき
後藤 壮輝 くん(佐沢上)

たかはし みわ
高橋 海羽 ちゃん(中和田東部)

たかはし れお
高橋 怜煌 くん(下町)

たき にいな
瀧 新奈 ちゃん(弥生町)

たき ふうか
瀧 風花 ちゃん(弥生町)

ほんだ あおし
本田 葵士 くん(弥生町)

わたなべ かく
渡部 楽 くん(上和田第一)

わたなべ そうすけ
渡部 湊祐 くん(中和田西部)

産科セミオープンシステムが置賜地域で運用開始しました！

『妊婦健診は自宅や職場から通院が便利な近くの診療所等で

出産は設備・体制が整った総合病院の分娩施設で』

上記をコンセプトに、診療所等と分娩施設が連携し、妊婦さんにとって便利で安心安全な出産ができるようにサポートするシステムです。

詳しくはげんき館・各医療機関にご相談ください。



住民健診・結核健康診断開始日 延期のお知らせ

広報4月号で、5月7日(木)から開始するとご案内していましたが、諸般の事情により延期とします。開始時期は、決定次第対象となる方に改めて通知します。

▶問合せ先／町健康長寿課 ☎(52)1307 ・ 町健診センター ☎(52)1116

令和2年度より新生児聴覚検査費用の助成がスタートします！

○新生児聴覚検査とは

生まれてまもない赤ちゃんに行う耳の聞こえの検査です。
出産した医療機関で、入院中に赤ちゃんが眠っている状態で行います。

▶**対象者**／高島町に住所があり、令和2年4月1日以降生まれで聴覚検査を受けたお子さんの保護者

▶**助成の対象となる検査**／自動聴性脳幹反応検査（AABR）または耳音響放射検査（OAE）

▶**助成額**／検査に要した費用全額
※初回検査と、初回検査で再検査が必要となった場合に行われる確認検査1回まで
※保険診療に係る検査は対象外

▶**助成方法**／

（1）下記の医療機関で検査を受ける場合

げんき館での母子健康手帳交付時に、妊婦健康診査受診票と一緒に新生児聴覚検査受検票をお渡しします。必要事項を記入し出産した医療機関に提出してください。

◎さくらクリニック ◎産科婦人科島貴医院
※令和2年4月1日現在

（2）左記以外の医療機関で検査を受ける場合

医療機関で費用を支払った後、下記①～⑤をご持参の上、検査を受けた日から6か月以内にげんき館窓口にて申請してください。

- ①高島町新生児聴覚検査受検票または結果がわかる書類（医療機関で記入したもの）
- ②母子健康手帳
- ③聴覚検査の費用がわかる領収書（診療明細書）等または検査費用の支払い額がわかる書類の原本
- ④印鑑
- ⑤振込口座がわかるもの



▶**申請・問合せ先**／町健康長寿課健康増進係

☎(52) 5 0 4 5

妊娠を希望する方とそのご家族の方

大人の風しん予防接種費用を助成します

妊婦が風しんにかかることで胎児が心疾患・難聴・白内障などを発症する『先天性風しん症候群』となる割合が高いと言われています。町では発症を予防するため、妊婦または同居の家族に対し抗体検査費用および予防接種費用の助成事業を実施しています。

▶**実施期間**／4月1日～令和3年3月31日

▶**助成対象**／

(1)抗体価検査費

①妊娠を希望する、令和2年4月1日現在で満25歳以上50歳以下の女性

②妊娠を希望する、令和2年4月1日現在で満25歳以上50歳以下の女性（HI抗体価が16以下である人）の夫および同居家族

③妊婦（HI抗体価が16以下である人）の夫および同居家族

※ただし、次の方は除きます。

- ・風しんの予防接種を2回受けている人
- ・風しんにかかったことのある人
- ・過去にこの助成を受けたことがある人

(2)予防接種費

(1)の検査を受けた人のうち、抗体価が十分でないと判定された人

▶**助成費用**／抗体検査、予防接種費用の全額

▶**申請手続**／健康長寿課（げんき館）で助成申請書の交付を受けます。接種前に手続きしてください。（印鑑が必要です。）

《注意事項》

- ◎女性が接種を受ける場合は、妊娠していないことを確認してください。
- ◎女性が接種した場合は、接種後2か月は妊娠を避けてください。
- ◎医療機関への予約後、妊娠していることがわかった人は、接種しないでください。

▶**申込・問合せ先**／町健康長寿課地域保健係

☎(52) 1 3 0 7

高齢者の肺炎球菌感染症の定期予防接種を実施しています

助成対象者	①今年度に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳となる人。 ②60歳以上65歳未満の人で、心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がい有する人。(身体障害者手帳1級相当) ※ハガキが届いていても、既に接種している人は対象外です。
助成対象期間	4月1日～令和3年3月31日まで
接種回数	1回
助成額	3,700円 ※高畠町、南陽市、川西町で接種する場合自己負担額は3,300円となります。その他市町村、医療機関ごとで接種費用は異なります。
接種方法	・個別接種(医療機関に予約必要) ・対象者にはハガキを送付していますので、医療機関にお持ちください。



▶問合せ先/町健康長寿課地域保健係 ☎(52)1307

医療用ウィッグ・乳房補整具の購入費用の一部を助成します

がん患者の方の就労や社会参加を応援するために、医療用ウィッグ・乳房補整具の購入経費の一部を助成します。

▶対象者/町内に住所を有し、下記すべてに該当する人

- ①がんと診断され、がんの治療を行っている人または行った人
- ②がんの治療に起因する脱毛または乳房を切除したことに伴う医療用ウィッグ・乳房補整具を購入した人
- ③他の法令等による助成を受けていない人

▶助成対象経費/平成31年4月1日から令和3年3月31日までに医療用ウィッグ・乳房補整具を購入した経費(付属品やケア用品(クリーナー、リンス、ブラシ等)は対象になりません。)

▶補助回数/対象者1人につき、医療用ウィッグ・乳房補整具それぞれ1回のみ

▶必要書類等/①がんの治療を受けていることを証明する書類(お薬手帳、診療明細書、治療方針計画書など)②医療用ウィッグ・乳房補整具を購入したことを証明する書類(領収書)③申請者名義の通帳の写し④印鑑⑤本人を確認する書類(運転免許証、健康保険証など)

▶助成額/

①医療用ウィッグ

2万円または購入経費の2分の1の額のいずれか低い額

②乳房補整具

次のア～ウのいずれかとし、1万円または購入経費の2分の1の額のいずれか低い額

ア:補整パッド(これを固定するために購入した下着1個を含む)

イ:人工乳房(これを固定するために購入した下着1個を含む)

ウ:胸部補整機能のある下着

▶申請手続き/高畠町がん患者医療用ウィッグ・乳房補整具購入助成金交付申請書兼請求書に必要書類を添付し申請してください。(町ホームページからダウンロードできます)

やむを得ない理由により直接窓口で申請できない場合は、郵送で申請することができますのでご連絡ください。

▶申請・問合せ先/町健康長寿課健康増進係

☎(52)5045

監査の結果をお知らせします

▼問合せ先／町監査委員事務局

☎(52) 4485

法令および年間監査計画に基づき、監査を行いましたので結果をお知らせします。

監査委員

遠藤寿志 中川正昭

定例監査

地方自治法第199条第4項および高島町監査委員条例第3条第1項の規定に基づく監査

対象／高島町立高島中学校
令和2年1月31日現地監査

監査結果

適正に行われていると認めた。

監査意見

当該施設は、平成28年度に町内唯一の統合中学校として開校し、今年度で4年目の学校経営が行われており、教職員が一丸となって学校教育目標の実現に向けて取り組まれているところである。

このようなかで、校舎内外とも整理整頓や清掃がきちんと行き届き、町の施設として適正に施設管理が行われていた。また、必要な備品等の設置や施設設備



の修繕などを行い、より良い教育環境として、適正に維持管理がされている。

また、生徒の保健安全指導にも力を入れており、食物アレルギー対策や交通安全指導、非常災害発生時の対策、さらには校舎内外の安全点検を徹底しながら、避難訓練等も実施されていた。

会計処理については、会計取扱規程を定めて複数の担当者で処理するなど、正確に運営されているものと思われるところである。

今後とも、施設の修繕等に常に心掛けて、生徒の皆さんが安全で楽しく学校生活が送れるよう気を配りながら、町内唯一の中学校として、適正な施設管理運営に努めてほしいものである。

指定管理者監査

地方自治法第199条第7項の規定による監査

対象／まほろば・童話の里「浜田広介記念館」

令和2年2月27日現地監査

指定管理者…(公財)浜田広介記念館

所管 課…社会教育課



監査結果

意見を付したもののみ抜粋

(1) 所管課…社会教育課

① 管理に関する協定等の締結は適正に行われているか。

適正。ただ、指定管理者が行う業務の範囲をもっとわかりやすい表現にすることを検討してほしい。

(2) 指定管理者…浜田広介記念館

① 施設は関係法令の定めるところにより善良な管理者の注意をもって管理されているか。よく管理されていた。施設内

の展示品にも工夫を施し、整理整頓がされており、入館者に喜ばれるよう努力されていた。

② 利用促進のための努力はなされているか。

利用者拡大に向けた様々な工夫や各種イベントの取組みを行い、よく努力されていた。

③ 公の施設の管理に係る出納関係帳簿、記帳は適正か。また、領収書等の整備、保存は適正になされているか。

おおむね適正。ただ、書類の分類や整理にもっと力を入れて欲しい。

監査意見

当該施設の入館者数は、平成14年にひろすけホールの完成により一時的に増加が見られたものの、その後も年々減少傾向が続いてきている。ただ平成30年度は、道路網の整備等により県内だけでなく県外からの来館者も増えたこともあり、前年度より約2千人増の年間約1万6千人となった。また利用者拡大に向けた様々な工夫や各種イベントの開催、さらには積極的な広報活動等に取り組んだことにも起因していると思われる。

また平成30年度は、浜田広介



当施設は、開館して30年が経過してきており、施設や設備等の老朽化が進んでいる状況にあつて、修繕等については今までも町や指定管理者が積極的に対応してきたところであるが、今後は大規模修繕に向けた計画策定の検討も必要であると思われる。

今後とも、様々な課題を抱えている中で、必要に応じて、町と指定管理者の双方で十分な協議を行いながら、入館者に喜ばれるような施設運営を図ってほしいものである。